

日本スポーツ振興センター「JAPAN SPORT NETWORK 事業」

**ブラジル代表男子ハンドボールチームが
東日本大震災被災地・宮城県東松島市を訪問し、子どもたちと交流**

この度、日本スポーツ振興センター（JSC）とブラジルオリンピック委員会（COB）の連携協定に基づき、ブラジル代表男子ハンドボールチームが東日本大震災被災地の宮城県東松島市を訪問し、スポーツによる復興支援を行ことになりました。

ブラジル代表男子ハンドボールチームは、都内で行う東京 2020 オリンピック事前合宿の後、東日本大震災で甚大な津波被害を受け、高台に移転した同市小学校を訪問し、ハンドボールの体験授業やリオデジャネイロオリンピックでの経験を伝える教育プログラム等を通して、スポーツの力を子ども達に届けます。

この取組みは、JSC と COB の連携協定と、JSC が展開する JAPAN SPORT NETWORK 事業を通して、東松島市と同チームが繋がり実現しました。

つきましては、ご多用とは存じますがご取材くださいますようお願い申し上げます。ご取材いただける場合は、東松島市へ事前に直接お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

記

- 事業名 「事前合宿を活用したブラジル代表チームによる被災地訪問活動」
- 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター、ブラジルオリンピック委員会
- 協力 宮城県東松島市、ブラジル代表男子ハンドボールチーム
- 後援 駐日ブラジル大使館
- 開催日時 平成 30 年 7 月 6 日（金）11 時～16 時
- 会場 宮城県東松島市立宮野森小学校（〒981-0416 東松島市野蒜ヶ丘 2-1-1）
- 参加者 東松島市宮野森小学校児童および鳴瀬桜華小学校 6 年生等 約 200 名
ブラジル代表男子ハンドボールチーム 選手ほか 約 30 名
- 活動内容 裏面参照

東松山市 問い合わせ先

東松島市教育委員会生涯学習課（スポーツ振興班）担当：菅原

TEL 0225-82-1111

NOSSO TIME É O Brasil



■活動内容（行程）

1	11：40～12：20	【給食体験】宮野森小学校児童との学校給食を通したふれあい・交流 (国際交流・文化体験)
2	12：20～12：50	【表敬訪問】渥美市長、工藤教育長等とブラジルオリンピック委員会との対談 ・東松島市の災害からの復興状況（子どもたちの様子等） ・リオ2016大会を開催国としてのスポーツのチカラ、復興支援への想い
3	12：55～13：30	【フレンドシッププログラム（教育プログラム）】 児童（約200名）とブラジル選手団とのスポーツを通した交流 ・歓迎挨拶 ・ブラジル代表挨拶 ・記念撮影 ・スポーツプログラム
4	13：40～14：10	【ハンドボール体験プログラム】 ブラジル選手によるハンドボール指導・ハンドボール体験（高学年対象） ・ハンドボール指導、体験 ・感謝の挨拶 ・選手からのメッセージ
5	15：00～16：00	【復興五輪に関する理解】震災復興伝承館及びメモリアルパークの見学

※ブラジル代表ハンドボールチームは、6月27日（水）～7月5日（木）まで東京都大田区で事前合宿を実施。

■JAPAN SPORT NETWORK とは

この「JAPAN SPORT NETWORK」とは、互いにスポーツを支え、育てるというスポーツ振興くじ制度の理念を尊重するとともに、「スポーツの力」で明日の社会を拓くヒトを育て、活力のある地域社会と幸福で豊かな日本を実現するために協働し、子どもたちや若者が夢を持てる国、輝く未来を創ることを目指したネットワークです。

JSCは、スポーツ基本法及びスポーツ基本計画を踏まえて、スポーツ推進のため中心的な役割を果たす独立行政法人として、関係者との連携・協働を推進するとともに、スポーツを通じた豊かな社会の実現に向けて、平成25年度より「JAPAN SPORT NETWORK」を立ち上げました。（平成30年5月末現在で617の地方自治体と共同宣言を行い、ネットワーク化を進めています。東松島市もJSN宣言団体となります。）

<事業概要に関する問い合わせ先>

独立行政法人日本スポーツ振興センター 広報室 熊谷

〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35

TEL 03-5410-9121 / FAX 03-5410-9173